

「継承」を深く考える 第69回松本蟻ヶ崎高校合唱コンクールの風景

朝の「聴きあい会」1年生頑張れ！



優勝3年1組！「地球儀」おめでとう！



復活！合唱部ミニコンサート



素晴らしい1日をありがとう！！

9月11日、第69回合唱コンクールを、まつも市民芸術館で開催しました。令和元年度の新型コロナウイルスの襲来は世の中から「歌声」を消し学校教育現場でのつらい対応を強いられました。あれから5年、歌によって心豊かになることを経験してきた関係者の声と強い思いにより合唱の灯は消えることなく子どもたちへと繋がってきました。マスクをして歌唱、向かい合って歌ってはいけない、換気と消毒、1m×2mの距離を保つこと…などなど工夫を経て、ようやく思い切り伝えたい想いを声に乗せ保護者の皆様にも聴いていただけた日を迎えました。**合唱ってやはり素晴らしい！**涙腺崩壊の3年生の演奏、1年生の活気、2年生の大人への一歩を各クラスの彩とともに素晴らしいハーモニーを会場いっぱい響かせました。**合唱部ミニコンサートも復活！**継承する大切さをしっかり心に留めここまで繋がってきた蟻高の伝統を深く考え、たくさんの思いを心から痛感した時間となりました。この経験を次世代へ繋いで欲しいと強く願います。

職員合唱「瑠璃色の地球」と職員から3年生へのエール

↓(生徒たちからのスマホライトで気持ちよく歌いました)

